

伊藤志宏 piano 石崎忍 alto sax 芳垣安洋 drums

※通常の半分以下、12名限定にて入場制限を行っています。
※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2020 **08月29日(土)**

開場 19:30 night live

開演 20:00

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC=3700円 +2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



石崎忍

往年の名優、佐分利信を父に持つ、俳優 石崎二郎と声楽家 竹村靖子の間に生まれる。早稲田中学に入学。渡辺貞夫に憧れ、アルトサックスを始める。早稲田高校に入学し、現在活躍中のジャズ演奏家西尾健一、塩田哲嗣、井川晃、井上功一などと出会い、浅草ジャズコンテストで金賞を受賞。1992年、早稲田高校卒業後パークリー音楽院に入学。1997年帰国後、大野雄二の「ルパン三世」のアルバムレコーディング、世良譲のアルバム、コンサートに出演。ジャズヴァイオリニスト 寺井尚子のツアー、レコーディングに参加。日野賢二の BLUE NOTE ツアーに参加。1999年より、BIG APPLE in NONOICHIに参加。バリー・ハリス、秋吉敏子、ジョン・ファデス、ジェームス・ムーディー、ジュニア・マンス、ロン・カーター等と共演。故古澤良治郎、渋谷毅、鈴木勲等との活動の他、自見のユニットや同世代の akiko、TOKU、SOIL & "PIMP" SESSIONS との交流も持つ。2017年帰国後、現在、自身のユニットの他に、大坂昌彦、スガダイロー、ハウエイ・キム等との活動、アフロビートジャムセッション密林、Okawa & The Rulers への参加と共に、ヒップホップ生バンド DA-Dee-MiX への楽曲提供、プロデュース等も手掛けている。

伊藤志宏

ピアニスト、ボタンアコーディオニスト、作曲家、アレンジャー、プロデューサー五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラシックピアノを師事する。14歳のとき東京交響楽団とベートーベンピアノコンチェルト三番を共演好評を博す。慶応義塾経済学部入学後セロニアスモンクのソロピアノのCDを聞いて「ジャズもいいかも」と思い独学で始め音楽理論も同時に一人で学ぶ。23歳くらいからいつの間にかライブを始めるようになりプロ活動を開始特にドラム、ベースのいない変態形態における演奏には定評がある。今現在、ソロピアノ、ピアノトリオ、多様な編成での独自の活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられる。

<リーダー作>

2012年10月、自身の初リーダー、プロデュース作品「ladies & pianoman」を発表、ウイリアムス浩子、島山美由紀、青木カレン、一青窈、たなかりかななど10人のボーカルを集め、ジャズスタンダードを独自の解釈で表現。2014年、「ヴィジオネール」と3 cello varistion「タペストリア」をリリース。2018年、3 cello varistion 2nd album「NOCTIODRIA」をリリース。

芳垣安洋

打楽器奏者、作編曲家。ジャンルを飛び越えてビートとメロディーを紡ぐ打楽器奏者。兵庫県出身。'90年代、Altered States、モダン・チョコチョコイズ、渋さ知らズ、Ground Zero、ROVO、DCPRGなどのジャズ〜アヴァン・ポップを牽引したバンドのメンバーとして活動。大友良英、内橋和久、スガダイロー、山下洋輔、坂田明、菊地成孔、柳原陽一郎、おおはた雄一、UA、ROLLY、カルメン・マキ、ホッピー神山、レナード衛藤、ヤドランカ、ビル・ラズウェル、ジョン・ゾーンなど様々なミュージシャンと共演。大編成ジャズグループ「オルケスタ・リブレ」打楽器アンサンブル「オルケスタ・ナッジ!ナッジ!」ピアノトリオ「オン・ザ・マウンテン」など多様なグループを主宰。海外公演も多数。「リズム&ドラムマガジン」にコラムを連載中。文学座などの舞台演劇、「Co.山田うん」などのコンテンポラリー・ダンス、映画、TVドラマ、アニメーションなどの音楽制作にも数多く携わる。他、大友良英が音楽監督を務める2019年NHK大河ドラマ「いだてん」の音楽制作に深く関わる。<http://y-yoshigaki.com/index.html>